

キッピッピ

三田市立図書館



2024年

9月

ほん
あたらしい本がはいったよ

あなふさぎの ジグモンタと おおきな あな

とみなが まい／作 たかお ゆうこ／絵

ひさかたチャイルド 2024年6月 Eタカ

ジグモンタは、「あなふさぎや」をしています。あなたのあいたふくなどを、なおすことがしごとです。ある日、ジグモンタはいとこに会いにいくため、ふねにのりました。ところが、たびのとちゅうでふねのほに大きなあながあいてしまい、ジグモンタはふねのしゅうりをすることに。『あなふさぎのジグモンタ』もよんでみてね。



おばけマンション なぞのいしのぞう

鈴木 翼／文 村上 康成／絵

世界文化社 2024年7月 Eムラ



たくさんのおばけがすむ、おばけマンション。たてものにはいると、いしのぞうから「いしにされたんだ。たすけて」と声がしました。こうもりが、いしにされたものをたすけるために、ゾンビやメデューサのもとをたずねますが…。『おばけマンション』につづくおはなしです。

⑩

じどうしつ がつてんじ
児童室9月展示

★各館で展示しています

《本館》 なにしてあそぶ？

お外でもおうちのなかでも、ひとりでもみんなといっしょでも、楽しいあそびはいっぱい！今日はなにしてあそぶ？



かいじゅうごっこ

ルーシー・カズンズ／作 木坂 涼／訳

偕成社 2021年1月 Eカズ

ぼくはガブリエル。かいじゅうとあそぶのがだいすきなんだ。うちにはかいじゅうがいっぱいいて、いつもにげるぼくをおいかけてくるんだよ。どんなかいじゅうかって？それはね…。

《ウッディタウン分館》 しっているかな？むかしのおはなし

ちょっとぴりこわかつたり、どきどきしたり、やさしさに感動したり…。たくさんのちえとみりょくがつまたむかしばなしや伝記を集めました。

ききみみずきん

広松 由希子／文 降矢 なな／絵 岩崎書店 2012年3月 Eフリ

わなにかかったきつねをたすけた男は、鳥や木のことばがわかる「ずきん」をもらいました。ずきんをかぶって耳をすますと、からすたちのかいわがきこえてきました。それをきいた男は…？



《藍分室》 秋みつけ！

秋がそおっと近づいてくるのを、高くすんだ空や夜のすずしい風からかんじるよ。さあ、きみも秋をみつけにいこう。



つきみのまつり

羽尻 利門／作 世界文化社 2023年8月 Eハジ

十五夜の日、キッカとゲントはママといっしょに神社のおまつりへ出かけます。神社のけいだいにつくと、お月見のおまつり「かんげつさい」がはじまって…。



ほん

みつけたよ！こんな本



あんみんガッパのパジャマやさん



柏葉 幸子／作 そが まい／絵 小学館 2018年2月 Nカシ
アーケードのあるしょうてんがい、えびす町 ぎんざにふしきなパジ
ヤマやさんがあります。パジャマやさんには名前もかんばんもなく、
「あんみんガッパの店」とよばれています。そのパジャマをきてね
むるととてもよくねむれるというのですが、のろいのパジャマだとい
ううわさもあります。いったいどんなお店なのでしょうか。

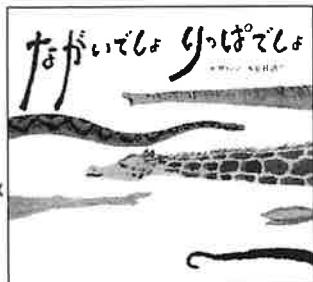
ここにも、こけが…



越智 典子／文 伊沢 正名／写真
福音館書店 2010年5月 47/10

こうていのすみっこやへいの下など、こけは、みぢかなばしょで見ら
れます。ルーペをのぞいてみると、はば 1 センチの細いすき間に 8
しゅるいものこけが生えていました。はっぱのようすやみどりの色
が少しずつちがうこけのすがたが、しゃしんでしゃかいされてい
ます。同じこけが見つかるか、ぜひさがしてみてください。

としょかんいん きい 図書館員のお気に入り♪ 「ながいでしょ りっぱでしょ」



サトシン／作 山村 浩二／絵
PHP研究所 2014年5月 Eヤマ

ゾウさん、ヘビさん、キリンさん、みんなそれぞれ自分の体の
ながじぶんからだ長くてりっぱなところをニワトリくんにじまんします。「長さだ
ながながだったら、ぼくだってまけないぞ」「ニワトリくんに長いところな
ながながながおもんてあったつけ？」みんなふしきに思います。さて、ニワトリく
んの長くてりっぱなところとはどこでしょうか？

こんげつ かみ 今月の紙しばい

あしたも あそぼう

かわしま えつこ／脚本 松成 真理子／絵
童心社 2019年6月 Kア



ママがいないのがさびしくて、ようちえんでないていたちこ。ところが、ちこのほかにも「えんえん……」とないているこえがきこえます。ないていたのは、ママとはぐれてしまったというりすの女の子。はなしをきいたちこは、いつしょにママをさがしてあげることにします。ハンカチでりすとじぶんのみだをふいたら、さあ、しゅっぱつです。ちこは、りすのママをみつけられるでしょうか。

なるほど！

たべものまめちしき



九月の行事といえば、十五夜のお月見。

お月見におそなえするおだんごを「月見だんご」とよびますが、食べたことはあるでしょうか？

月見だんごは、上新粉というお米のこなで作ります。満月そっくりの白くて丸いかたちのものが知られていますが、わたしたちのすむ関西地方には、細長いだ円形のおだんごにあんこをかぶせた「サトイモがた」の月見だんごもあるんですよ。

今月は
「月見だんご」
だよ！



むかしのお月見には、子どもたちがおそなえもののおだんごをぬすんでまわる「月見どろぼう」という習わしがあったそうです！なんだか楽しそうですね。



参考文献 『へえ！ もっと知りたくなる日本の四季と行事 春・夏』
小池 淳一／監修 WAVE 出版 2019年12月 38/19